

平成18年度第6回(9月)理事会議事録

- ◇ 日 時：平成18年9月14日(木)午後6時31分～8時40分
- ◇ 会 場：社団法人大阪府臨床検査技師会事務所
- ◇ 出席者：森嶋、今井、吉本、高田、田畑、井戸田、清水、荒木、高橋、出野
山田、北中、東野、村上、事務(岩崎)
- ◇ 欠席者：運天、竹浦、大垣、宮野、酒井、神農
- ◇ 議 長：森嶋

討議内容

I. 行動報告(9月分)

別紙参照

II. 経過報告

1. 日臨技

- ・ 監理企画調整会議として、特別委員会が設置され、近未来事業対策委員会、臨床検査評価対策委員会、学会あり方委員会、医療法人経営戦略委員会、ICT戦略委員会の委員会が設けられた。
- ・ 情報調査部で、危機ガイドラインを発行し、ホームページの見直しも始めている。
- ・ 認定事業部は、一般検査認定技師の過渡的処置として各都道府県より推薦された会員のための試験問題作成を行った。
- ・ 各都道府県にも関連することで今年5月に公益法人制度について新法成立に伴い、公益社団法人の認定について検討を行う。各都道府県においても検討が必要である。

2. 近臨技

特になし

3. 事務局

<総務部>部会開催(8月8日)

- ・ 「平成18年度大臨技会員名簿」作成。
最終チェックし、印刷に出した。(12月初旬に出来予定)
- ・ ホームページ等の今後について討議。
- ・ 災害時の事業中止決定時間について討議。
- ・ 第47回近畿学会の進捗状況についての報告。

<会計>

- ・ 6月収支計算書を作成。

<広報部>

- ・ 平成18年度「大臨技会報」を発行した。
- ・ 大臨技ニュース8月号を発行。

- ・ ホームページ更新。
- 4. 渉外部 部会開催（8月22日）
 - ・ 献血活動の報告
 - ・ 大放技合同フォーラムの講演内容について討議。
 - ・ 手話講演会の進捗状況の報告。（後日）
- 5. 情報組織部 部会開催（8月17日）
 - ・ 8月19日（土）新入会員研修会の最終打ち合わせを行なった。
（ロコミによりメールで参加したいという人があった。）
 - ・ 11月18日（土）技師長会の内容と講師について検討する。
テーマ 「これからの Laboratory management のありかた」
プログラム
 - 第1部 情報提供
 - 1. 「病院経営環境の変化と対応」
 - 2. 「SWOT分析による検査室への活用について」
 - 第2部 総合ディスカッション
「検査の質向上を考える」
- 6. 地区事業部 部会開催（8月17日）
 - ・ 9月10日開催、健康展に関して検討。
茨木・吹田・豊中で実施
 - ・ JICA大阪にて10月7日（土）14:00～
会員交流会について検討。
- 7. 学術部 部会開催なし

III. 国際貢献専門委員会

8月18日に大阪府太田房江知事との面談が実現。

大阪府臨床検査技師会の紹介後、「仏語圏アフリカ臨床検査技術コース」について説明を行い、研修員への激励を要望した。知事からの臨床検査技師の職務に対して理解ある知見をいただいた。

IV. 西アフリカ研修員との対面。

9月2日各研修員が自国における業務状況について説明があり、研修を通じて解決を図りたい項目等について発表があった。

V. 近畿学会について

◇学会名称 第50回日本臨床検査医学会近畿支部総会
第47回近畿医学検査学会

◇開催形態 日本臨床検査医学会近畿支部および近畿医学検査学会との合同開催

- 1) 同施設・会場での開催
- 2) 一般演題は同一分野内での発表

3) 抄録集は1冊にまとめる

4) 第54回日本臨床検査医学会総会

第47回日本臨床化学会年次学術集会の合同開催

(大阪国際会議場・大阪市公会堂)

11月22日(木)～25日(日)

同一会場での平行開催

◇開催日時 平成19年11月24日・25日

◇開催場所 大阪国際会議場(グランキューブ大阪)

◇学会テーマ 『臨床検査新時代の幕開け～協働と発展～』

◇主催 近畿臨床検査技師会

日本臨床検査医学会近畿支部

◇担当 社団法人大阪府臨床検査技師会

大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻

◇学会事務局 社団法人大阪府臨床検査技師会内

◇内容 1. 特別企画 12企画

1) シンポジウム 7企画

2) 教育カンファレンス 3企画

3) 症例カンファレンス 1企画

4) パネルディスカッション 1企画

2. 一般演題 183題

3. ランチョンセミナー 11企画

4. 機器セミナー 6企画

5. チーム医療関連発表 4企画

◇抄録募集方法 1. 近畿臨床検査技師会：JAMTISより申し込み

2. 日本臨床検査医学会近畿支部：別システム(UMIN等)

3. 募集締め切り後、JAMTISで統合・割り当てし、PDFファイル形より目次・抄録集を作成

4. Webで抄録集を事前公開する

VI. その他

・日臨技資料をうまく活用しアピールしていく。

“養護教諭を対象とした学校検尿時の正しい尿採取に関する実態調査”

・府民健康フォーラム 参加者が少ないので多くの人に広報をする。

・原川事務員が、10月退職。9月末以降は、有給消化とする。

議題

1. 大阪学会の件

1) 特別企画案について

- 2) 発表会場の調整について
- 3) 配布用チラシについて
- 4) 備品等について
- 5) 福井学会の調査について
- 6) その他

趣意書の件にて実行委員会で決め、10月の理事会で決定。

学会実行委員会（振込用紙、公印を作り、予算書を添付）

2. レンタルサーバ追加の件

- ・新たなレンタルサーバとドメイン取得について
- ・現在のレンタルサーバ（ファーストサーバ）で実行不可能なことを行なう。
- ・さくらインターネットのレンタルサーバ使用。
- ・費用はプレミアムプラン：151,200円
ドメイン取得代：3,800円
- ・10月契約、11月並行で

3. 上半期決算

10月の理事会に決算書を提出

4. その他

- ・災害時の事業中止決定時間について討議
(案) 主催側からの緊急インフォメーションを流す
⇒大臨技ホームページの掲示板で知らせる
⇒携帯電話でも見られるようにする。
毎回ニュースとホームページに載せる。
*時間と方法は、マニュアル化し総務部で明文化する。

5. 事務所内の不要パネルについて処分を検討する。

6. 新入の研修会、前年度の行事の開催、紹介等をホームページ掲載について検討する。

7. 学術部より「生涯教育フォーラム」の受付世話人の要請があった。(2～3名)